

中日ドラゴンズ
入団決定！

村松開人選手が市長に入団を報告



杉本市長（以下「市」）
牧之原市では35年ぶりのプロ野球選手の誕生。市民の皆さんも本当に喜んでいきます。おめでとございます。

村松開人選手（以下「村」）
ありがとうございます。

市 私が副市長だったとき、村松さんが中学3年生で、当時所属していた「島田ボーイズ」の全国大会出場が決まり、あいさつに来てくれました。その年にお兄さんが静岡高校のピッチャーとして甲子園へ行ったので、私が「お兄さん、甲子園に行つてすごいね」と言ったら、村松さんが「僕のほうが野球のセンスは上ですから、見ていてください」と言ってくれたんですよ。私はびっくりして「期待しているよ」と言っただけですが、見事に有言実行してくれました。

やはり当時から、そういう強い気持ちを持って、プロ野球選手になりたいと思っただんですよね？

村 はい。

市 エンゼルスの大谷翔平選手のように、中学生だったあの時に、すでに夢や目標を叶えるための方程式ができていたんだらうと思います。その姿を見て「これは大物になるな」と思いました。

村 ちよつと恥ずかしいですね（笑）。

市 今年一年間は、相当大変だったんじゃないですか？

村 立場的にも、主将を任せていただいたので、自分のことだけというわけにはいかず、ずっとチームのことを考えながら過ごしていた感じですよ。大学4年間で一番濃い一年だったと思います。

市 キャプテンをやったからこそ、人としても大きく成長できたんじゃないですか？

村 はい。とても良い経験をさせていただきました。

市 プロのスカウトの人たちは、野球のセンスやスキルなどは横並びでも、ハートの部分やチームをまとめる力など「人間性」の部分を見ていると聞いたことがあります。それは本人としてはどう感じていますか？

村 それは間違いなくあります。周りの皆さんを見てもそうですし、いろいろな方の話を聞く中でも、「人間性が重要」ということは言われてきました。

市 今年の明治大学は、春と秋に優勝して、明治神宮大会も6年ぶりに優勝しましたよね。それを4年生でキャプテンとして成し遂げたということとは、本当にすごいことだと思います。

村 周りの力を借りて、成し遂げることができました。

市 それがまさに「人間性」だと思いますよ。もちろん監督の力もありますけど、やは

目標は「開幕一軍」「ゴールデングラブ賞」 自分自身が目標とされるような選手になりたい

り、チームをまとめ上げるキャプテンの力は大きいと思います。

キャプテンの村松さんが、日頃の練習から率先して準備や片づけなどをやっていたという新聞記事を見ましたが、それは前からやっていたことなんですか？

て、「何か変えない」という思いがありました。ほんの少しのことですけど、行動を変えたら結果がついてきたので、やってよかったのかなと思います。

市 目標は何ですか？

村 開幕一軍と、ゴールデングラブ賞をとることです。

まずは自分の中で、一年間どれだけできるかを知りたいです。ケガをしないように気を付けて、プロがどういうと

村 今のところ特にいません。自分自身が目標としてもらえるような選手になれるように頑張りたいです。

市 今まで野球をやっている、一番つらかったこと、うれしかったことは何ですか？

村 練習がきつくてつらい、ということはありませんが、やはりケガで野球ができない期間が一番つらかったです。ただ、その期間は「この後自分がどうなりたいか」という選手像を明確にして、練習に活かしました。その後に、結果が出た時が一番うれしかったですね。今回優勝できて、ドラフトで指名をしていただけたのは、春先にケガをして、それを乗り越えて来れた結果だと思います。

市 小学校2年生で野球を始めたきっかけは何ですか？

村 3つ上の兄が野球をやっているところにたまたまついて行きました。自分から野球

をやるという気持ちはなくて、気付いたらやっていた感じです。もともと運動は好きだったので、楽しくなったんだと思います。

市 今はサッカー熱が高く、野球人口が減っています。榛原中・相良中・牧之原中の3校を合わせないと野球チームができない状況で、とても悔しく思います。村松さんがプロになったことで、牧之原市の子どもたちがまた野球をやり、野球人口が増えることを期待しています。

最後に、市民の皆さんにメッセージをお願いします。

村 中日ドラゴンズは隣の愛知県のバンテリンドームが本拠地です。市民の皆さんに見に来ていただけるように、一軍で少しでも長く活躍できるよう頑張ります。応援よろしくお願いします！

市 開幕一軍目指して頑張ってください。牧之原市民みんなで応援しています。



プロフィール 村松開人（むらまつ かいと）

2001（平成13）年1月6日生まれ。牧之原市菊川市学校組合立牧之原小学校2年の時に野球を始める。組合立牧之原中学校在籍時には、硬式野球のクラブチーム「島田ボーイズ」に所属。中学卒業後は静岡高校へ進学し、2・3年時に春の選抜高等学校野球大会に出場。

高校卒業後は明治大学に進学し、4年時には主将として、東京六大学春季リーグ戦と秋季リーグ戦の連覇に貢献。二塁手としてベストナインに二度（3年時の春季リーグ戦、4年時の秋季リーグ戦）選出されるなど、走攻守を兼ね備えたプレイヤーとして高い評価を受けている。

昨年10月のドラフト会議で2位指名を受け、中日ドラゴンズに入団。背番号「5」。171cm・80kg、右投左打。